

成長・貢献・感謝



第26回羽地ダム鯉のぼり祭り会場

今年限りの夢のゴールデンウィーク10連休が終わり、今日から学校・仕事が始まりました。みなさんは、どのように連休を過ごしましたか。家族で過ごした方、大会に参加したり合宿した方友達と遊んだ方、と様々でしたが今日から学校生活へのリズムを取り戻し、日常の生活を学びに変えていきます。

10連休から5月スタート



会場の皆様、こんにちは。今日から第26回羽地ダム鯉のぼり祭りが開催されます。会場には、成長を願うたくさんの方の鯉のぼりの姿が見られます。これからの羽地は米どころとして栄え、とても爽やかな季節を迎えます。羽地大川の豊かな水を利用して、沢山のお米が作られています。ご来場の皆様、この美しい羽地の自然とともに、楽しいひとときをお過ごしください。私達のふるさと、羽地のさらなる発展を願って、あいさついたします。



羽地中学校
学校だより 20 号
R1. 5. 7

こいのぼりを熱唱



5月4日(土)、第26回羽地ダム鯉のぼり祭りのオープニングセレモニーが開催され、羽地中学校吹奏楽部が音楽を担当しました。また、生徒会長のA・Sさんが地域の児童生徒代表としてのあいさつを述べ、O・Mさんがこいのぼり掲揚を行いました。去年は麻疹の流行で祭りが中止、一昨年は土砂降りの中での開催でしたが、今年は素晴らしい晴天に恵まれ、晴れやかなセレモニーとなりました。こいのぼり掲揚では、Tさんが吹奏楽部の演奏をバックに「こいのぼり」の歌を熱唱していました。生徒会、吹奏楽部の皆さん、お疲れ様でした。

